

## 1 審査の対象

- (1) 一般会計歳入歳出決算
- (2) 国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算
- (3) 部落有財産特別会計歳入歳出決算
- (4) 訪問看護特別会計歳入歳出決算
- (5) 介護保険特別会計歳入歳出決算
- (6) 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
- (7) 病院事業会計決算
- (8) 水道事業会計決算
- (9) 工業用水道事業会計決算
- (10) 老人保健施設事業会計決算
- (11) 簡易水道事業会計歳入歳出決算
- (12) 下水道事業会計歳入歳出決算

## 2 審査の期間

令和6年6月17日から8月5日まで（21日間）

## 3 審査の方法

審査に付された小国町各会計決算について、決算書及び関係帳簿、証書類をもとに、計数の正確性を調査するとともに、予算の執行又は事業の取り組みが適正かつ効率的に行われているかを主眼として関係課職員の説明を求め審査を実施した。

## 4 審査の結果

審査に付された各会計決算の計数は正確であり、予算の執行において、全般的に適正、妥当であると認められる。

審査にあたっての意見については後述する。

## 5 意見

一般会計では、円安や物価上昇を背景とした経費の増大が企業活動を圧迫した影響により法人町民税が減少した一方で、発電事業を中心に大型設備投資が進み固定資産税が増収となるなど、税収全体では前年度比1.3%増の12億円を確保する結果となった。

また地方交付税では、普通交付税が前年度の税収増を反映して減額となったほか、特別交付税においても前年度の豪雨・豪雪災害分の増加からの反動による減収となったことから、12.6%の減の473,940千円となった。一方国庫支出金は、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金などにより、前年度比4.5%増の957,156千円となった。また県支出金は、災害対策関連補助金のほか、農業の担い手育成や農業生産基盤の強化への支援等により増加したことから、前年度比29.8%増の311,204千円となった。

この結果、歳入総額が8,149,157千円（対前年度比122,082千円、1.5%の増）、歳出総額が7,342,717千円（対前年度比280,526千円、2.6%の増）で収支差引525,914千円（実質収支516,545千円）の繰越しとなった。なお、他会計の状況については後述のとおりである。

令和5年度の執行状況を見ると、施政方針に基づいた実効性のある各種事業が展開され、一定の町民福祉向上につながったものと認められる。特に、令和4年の豪雨災害からの復旧工事や支障木の予防伐採、速やかな避難所開設が行われるなど、町民の生命と財産を守る対応が積極的に展開されたことは、高く評価されるものである。近年、豪雨災害が激甚化、頻発化し、大きな被害をもたらしている状況を踏まえ、今後の各種災害対応に万全を期していただきたい。

一方さらなる人口減少、とりわけ生産年齢人口の減少が予測され、将来的に町税収入の確保が課題となる中、より一層財政力に見合った事業展開が望まれるところである。当町の置かれた状況や課題を踏まえ、事業の目的又は目標を再度確認した上で事業効果の検証を行うとともに、不要・不急事務の改廃など効率的かつ効果的な予算執行を心がけ、町民サービスの維持向上に努められたい。

なお、事業執行にあたり次の点について特に意見を付すものである。

### (1) 事務事業の適正な執行について

事務執行における遅延については一定の改善が図られたが、事務処理の誤りが散見される。道路占用料の徴収に関し、令和3年度の算定誤りが令和5年度に処理されていた。これは、入力 of 誤りといった初歩的ミスが要因であり、還付に係る加算金も発生していた。同様の案件は全庁的に起こりうることから、決裁過程における確認作業を徹底し再発を防止するとともに、適正な事務の執行に努められたい。

## (2) 森林サービス産業推進事業について

令和4年度から始まった本事業は、本町の森林空間を活用した新たな産業の創出を目的とし、森林と健康や食、文化等の様々なコンテンツを組み合わせた森林サービスを提供するものである。補助対象2年目となる令和5年度は、その担い手となる人材の育成や主に企業を対象としたモニターツアー、セミナー等が開催された。補助対象最終年度となる令和6年度には、コーディネーター等の人材確保を行うとともに町内外事業関係者との連携をさらに深め、積極的な周知を行うことで町内外への認知度向上を図り、確実な成果に結びつくことを期待する。

## 6 会計ごとの決算の概要

### ○一般会計・特別会計の決算状況

#### (1) 一般会計

(単位：円、%)

区 分	歳入決算額	歳出決算額	差引残高
令和5年度	8,149,156,717	7,623,242,788	525,913,929
前年度比較	122,081,978	280,525,767	△ 158,443,789
	1.52	3.82	△ 23.15
令和4年度	8,027,074,739	7,342,717,021	684,357,718

令和5年度一般会計決算は、歳入決算額8,149,157千円、歳出決算額7,623,243千円、歳入歳出差引残高525,914千円となった。

#### 【歳入】

町税については、収納率は現年度課税分99.7%、滞納繰越分6.4%となり前年度と同水準の収納率を確保した。また、町税の決算額は1,209,032千円で前年度を15,048千円、1.3%上回った。個人町民税（現年課税分）は、給与所得の伸びを背景に前年度比20,307千円、6.7%の増となったほか、法人町民税（現年課税分）は急激な円安や世界的な物価上昇が企業業績に影響したことから前年度比148,775千円、65.6%の大幅な減となった。この結果、町民税全体では128,967千円、24.4%の減となった。一方で、固定資産税（現年課税分）は、発電事業を中心に大型の設備投資が進んだことに伴い146,300千円、25.0%の増となった。地方交付税は3,279,089千円で、普通交付税において算定費目の新設に伴う増額があったものの、基準財政需要額が減額となったほか、少雪に加え、前年度の豪雨災害からの反動により特別交付税も減少したことから473,940千円、12.6%の減となった。

国庫支出金は957,156千円で、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金などにより、前年度41,230千円、4.5%の増となった。

県支出金は、災害対策関連補助金のほか、農業の担い手育成や農業生産基盤の強化等への支援等が増加したことから、311,204千円、前年度と比べ92,595千円、29.8%の増額となった。

町債は499,800千円で、過疎対策事業債、緊急自然災害防止対策事業債、災害復旧事業債などを発行したことなどから、前年度と比べ68,900千円、16.0%の増となった。

この結果、歳入総額は、前年度と比べ122,082千円、1.5%の増額となった。

(単位：円、%)

項 目	令和5年度			令和4年度	前年度比較	
	予算現額	調定額	収入済額	収入済額	増 減	率
町 税	1,153,116,000	1,244,152,637	1,209,031,997	1,193,984,448	15,047,549	1.26
地 方 贈 与 税	85,026,000	91,305,000	91,305,000	90,760,000	545,000	0.60
利子割交付金	500,000	235,000	235,000	284,000	△ 49,000	△ 17.25
配当割交付金	1,500,000	2,863,000	2,863,000	2,514,000	349,000	13.88
株式等譲渡所得割交付金	400,000	3,455,000	3,455,000	1,787,000	1,668,000	93.34
法人事業税交付金	10,000,000	14,546,000	14,546,000	14,543,000	3,000	0.02
地方消費税交付金	170,000,000	186,552,000	186,552,000	187,200,000	△ 648,000	△ 0.35
環境性能割交付金	3,400,000	8,044,009	8,044,009	6,023,270	2,020,739	33.55
地方特例交付金	1,400,000	2,872,000	2,872,000	3,235,000	△ 363,000	△ 11.22
地 方 交 付 税	2,889,820,000	3,279,089,000	3,279,089,000	3,753,029,000	△ 473,940,000	△ 12.63
交通安全対策 特別交付金	1,000,000	927,000	927,000	973,000	△ 46,000	△ 4.73
分担金及び負担金	10,948,000	12,754,481	9,653,221	9,103,969	549,252	6.03
使用料及び手数料	67,466,000	71,682,494	65,920,640	72,035,361	△ 6,114,721	△ 8.49
国庫支出金	1,059,388,000	957,156,406	957,156,406	915,926,566	41,229,840	4.50
県支出金	424,845,000	403,799,348	403,799,348	311,204,163	92,595,185	29.75
財産収入	19,318,000	30,946,702	30,946,702	30,795,961	150,741	0.49
寄 附 金	208,000,000	171,481,000	171,481,000	213,585,222	△ 42,104,222	△ 19.71
繰 入 金	852,246,000	489,054,336	489,054,336	279,605,160	209,449,176	74.91
繰 越 金	684,877,000	684,877,718	684,877,718	473,228,482	211,649,236	44.72
諸 収 入	30,492,000	38,835,590	37,547,340	36,357,137	1,190,203	3.27
町 債	718,364,000	499,800,000	499,800,000	430,900,000	68,900,000	15.99
合 計	8,392,106,000	8,194,428,721	8,149,156,717	8,027,074,739	122,081,978	1.52

## 【町税の収納状況】

(単位：円、%)

項 目	令和5年度			令和4年度			前年度比較	
	調定額	決算額	収納率	調定額	決算額	収納率	増 減	率
町 民 税	404,738,209	400,082,804	98.85	534,630,490	529,049,871	98.96	△ 128,967,067	△ 24.38
個 人	326,715,409	322,114,104	98.59	307,732,590	302,306,071	98.24	19,808,033	6.55
現年課税分	322,532,260	321,411,367	99.65	301,932,494	301,104,100	99.73	20,307,267	6.74
滞納繰越分	4,183,149	702,737	16.80	5,800,096	1,201,971	20.72	△ 499,234	△ 41.53
法 人	78,022,800	77,968,700	99.93	226,897,900	226,743,800	99.93	△ 148,775,100	△ 65.61
現年課税分	77,968,700	77,968,700	100.00	226,747,900	226,743,800	100.00	△ 148,775,100	△ 65.61
滞納繰越分	54,100	0	0.00	150,000	0	0.00	0	-
固定資産税	758,630,283	729,314,348	96.14	619,646,843	583,014,244	94.09	146,300,104	25.09
固定資産税	721,267,283	691,951,348	95.94	581,070,743	544,438,144	93.70	147,513,204	27.09
現年課税分	693,079,700	690,543,940	99.63	545,302,100	542,956,500	99.57	147,587,440	27.18
滞納繰越分	28,187,583	1,407,408	4.99	35,768,643	1,481,644	4.14	△ 74,236	△ 5.01
固定資産等所在市町村 交付金及び納付金	37,363,000	37,363,000	100.00	38,576,100	38,576,100	100.00	△ 1,213,100	△ 3.14
軽自動車税	26,018,300	25,266,880	97.11	25,999,600	25,440,800	97.85	△ 173,920	△ 0.68
種別割	24,428,400	23,676,980	96.92	24,307,200	23,748,400	97.70	△ 71,420	△ 0.30
現年課税分	23,869,600	23,642,480	99.05	23,910,000	23,724,700	99.23	△ 82,220	△ 0.35
滞納繰越分	558,800	34,500	6.17	397,200	23,700	5.97	10,800	45.57
環境性能割	1,589,900	1,589,900	100.00	1,692,400	1,692,400	100.00	△ 102,500	△ 6.06
現年課税分	1,589,900	1,589,900	100.00	1,692,400	1,692,400	100.00	△ 102,500	△ 6.06
滞納繰越分	0	0	-	0	0	-	0	-
町たばこ税（現年課税分）	53,112,215	53,112,215	100.00	54,856,033	54,856,033	100.00	△ 1,743,818	△ 3.18
入湯税（現年課税分）	1,255,750	1,255,750	100.00	1,564,700	1,564,700	100.00	△ 308,950	△ 19.74
旧法による税	397,880	0	0.00	831,480	58,800	7.07	△ 58,800	△ 100.00
軽自動車税	397,880	0	0.00	831,480	58,800	7.07	△ 58,800	△ 100.00
現年課税分	0	0	-	0	0	-	0	-
滞納繰越分	397,880	0	0.00	831,480	58,800	7.07	△ 58,800	△ 100.00
現 年 課 税 分	1,210,771,125	1,206,887,352	99.68	1,194,581,727	1,191,218,333	99.72	15,669,019	1.32
滞 納 繰 越 分	33,381,512	2,144,645	6.42	42,947,419	2,766,115	6.44	△ 621,470	△ 22.47
合 計	1,244,152,637	1,209,031,997	97.18	1,237,529,146	1,193,984,448	96.48	15,047,549	1.26

## 【歳 出】

総務費では、次期総合センター整備に向けての実施設計や旧おぐに保育園の解体工事を実施したことから、前年度比195,218千円、15.5%の増となったほか、民生費においては、子育て支援センターをショッピングモールアスモ内へ移転に要した経費などから前年度比45,010千円、3.4%の増となった。また、暖冬の影響により除雪経費が減少したことから、土木費で前年度比302,879千円、25.0%の減となったほか、令和4年の豪雨災害により被災した農林業施設及び町道等災害復旧事業を実施したことから、災害復旧費は前年度と比べて382,632千円の増となった。

これらの結果、歳出総額は、前年度と比べ280,526千円、2.6%の増となった。

(単位：円、%)

項 目	令和5年度					令和4年度		前年度比較	
	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	支出済額	執行率	増 減	率
議 会 費	85,632,000	84,232,155	0	1,399,845	98.37	87,400,896	98.82	△ 3,168,741	△ 3.63
総 務 費	1,625,156,000	1,452,887,586	21,656,000	150,612,414	89.40	1,257,669,454	94.07	195,218,132	15.52
民 生 費	1,424,637,000	1,360,729,651	12,531,000	51,376,349	95.51	1,315,719,727	93.32	45,009,924	3.42
衛 生 費	764,488,000	740,096,481	0	24,391,519	96.81	692,684,423	96.00	47,412,058	6.84
労 働 費	4,799,000	4,790,406	0	8,594	99.82	4,770,966	99.29	19,440	0.41
農 林 水 産 業 費	336,340,000	308,377,567	8,370,000	19,592,433	91.69	288,973,547	88.60	19,404,020	6.71
商 工 費	413,412,000	379,858,521	21,815,000	11,738,479	91.88	484,706,047	97.90	△ 104,847,526	△ 21.63
土 木 費	1,074,976,300	909,896,705	97,410,000	67,669,595	84.64	1,212,769,701	93.81	△ 302,872,996	△ 24.97
消 防 費	318,140,031	315,397,488	0	2,742,543	99.14	328,157,824	98.36	△ 12,760,336	△ 3.89
教 育 費	600,631,687	567,533,496	0	33,098,191	94.49	522,551,704	96.10	44,981,792	8.61
災 害 復 旧 費	825,567,000	588,456,493	35,480,000	201,630,507	71.28	205,824,941	20.97	382,631,552	185.90
公 債 費	914,803,000	910,986,239	0	3,816,761	99.58	941,487,791	99.45	△ 30,501,552	△ 3.24
諸 支 出 金	10,000	0	0	10,000	0.00	0	0.00	0	-
予 備 費	3,513,982	0	0	3,513,982	0.00	0	0.00	0	-
合 計	8,392,106,000	7,623,242,788	197,262,000	571,601,212	90.84	7,342,717,021	86.55	280,525,767	3.82

(2) 国民健康保険事業特別会計

(単位：円、%)

区 分	歳入決算額	歳出決算額	差引残高
令和5年度	796,030,873	658,842,176	137,188,697
前年度比較	25,677,721	16,495,923	9,181,798
	3.33	2.57	7.17
令和4年度	770,353,152	642,346,253	128,006,899

令和5年度国民健康保険事業特別会計決算は、歳入決算額796,031千円、歳出決算額658,842千円、歳入歳出差引残高137,189千円となった。

歳入のうち国民健康保険税は90,903千円で、前年度と比べ11,690千円、11.4%の減となった。収納率は81.8%で前年度より2.2ポイント上昇した。

歳出では、保険給付費が492,995千円で、前年度と比べ27,165千円、5.8%の増となった。

【歳入】

(単位：円、%)

項 目	令和5年度			令和4年度	前年度比較	
	予算現額	調定額	収入済額	収入済額	増 減	率
国民健康保険税	83,858,000	111,107,314	90,903,311	102,593,224	△ 11,689,913	△ 11.39
使用料及び手数料	40,000	25,760	25,760	29,040	△ 3,280	△ 11.29
国庫支出金	88,000	88,000	88,000	4,000	84,000	2100.00
県支出金	530,237,000	525,610,000	525,610,000	490,323,000	35,287,000	7.20
財産収入	50,000	6,000	6,000	17,000	△ 11,000	△ 64.71
繰入金	78,180,000	49,925,317	49,925,317	49,735,248	190,069	0.38
繰越金	5,038,000	128,006,899	128,006,899	125,814,626	2,192,273	1.74
諸収入	741,000	1,471,494	1,465,586	1,837,014	△ 371,428	△ 20.22
合 計	698,232,000	816,240,784	796,030,873	770,353,152	25,677,721	3.33

## 【国民健康保険税の収納状況】

(単位：円、%)

項 目	令和5年度			令和4年度			前年度比較	
	調定額	決算額	収納率	調定額	決算額	収納率	増 減	率
現年課税分	90,529,400	88,926,153	98.23	102,179,500	100,168,520	98.03	△ 11,242,367	△ 11.22
滞納繰越分	20,577,914	1,977,158	9.61	26,783,849	2,424,704	9.05	△ 447,546	△ 18.46
合 計	111,107,314	90,903,311	81.82	128,963,349	102,593,224	79.55	△ 11,689,913	△ 11.39

## 【歳 出】

(単位：円、%)

項 目	令和5年度				令和4年度	前年度比較	
	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	執行率	支出済額	増 減	率
総 務 費	8,545,000	7,261,842	0	84.98	7,913,106	△ 651,264	△ 8.23
保 険 給 付 費	512,157,000	492,994,619	0	96.26	465,830,100	27,164,519	5.83
国民健康保険事業費納付金	139,849,000	139,847,979	0	100.00	143,308,526	△ 3,460,547	△ 2.41
共同事業拠出金	8,000	0	0	0.00	0	0	-
保 健 事 業 費	14,595,000	10,632,383	0	72.85	10,494,504	137,879	1.31
基 金 積 立 金	100,000	100,000	0	100.00	100,000	0	-
諸 支 出 金	9,146,500	8,005,353	0	87.52	14,700,017	△ 6,694,664	△ 45.54
予 備 費	13,831,500	0	0	0.00	0	0	-
合 計	698,232,000	658,842,176	0	94.36	642,346,253	16,495,923	2.57

(3) 部落有財産特別会計

(単位：円、%)

区 分	歳入決算額	歳出決算額	差引残高
令和5年度	98,703,964	3,060,660	95,643,304
前年度比較	△564,337	879,010	△1,443,347
	△0.57	40.29	△1.49
令和4年度	99,268,301	2,181,650	97,086,651

令和5年度部落有財産特別会計決算は、歳入決算額98,704千円、歳出決算額3,060千円、歳入歳出差引残高95,643千円となった。

【歳入】

(単位：円、%)

項 目	令和5年度			令和4年度	前年度比較	
	予算現額	調定額	収入済額	収入済額	増 減	率
財産収入	255,000	588,248	588,248	632,900	△44,652	△7.06
繰越金	96,624,000	97,086,651	97,086,651	98,626,026	△1,539,375	△1.56
諸収入	11,000	1,029,065	1,029,065	9,375	1,019,690	10876.69
合 計	96,890,000	98,703,964	98,703,964	99,268,301	△564,337	△0.57

【歳出】

(単位：円、%)

項 目	令和5年度				令和4年度	前年度比較	
	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	執行率	支出済額	増 減	率
総務費	96,890,000	3,060,660	0	3.16	2,181,650	879,010	40.29
合 計	96,890,000	3,060,660	0	3.16	2,181,650	879,010	40.29

#### (4) 訪問看護特別会計

(単位：円、%)

区 分	歳入決算額	歳出決算額	差引残高
令和5年度	73,070,454	71,551,408	1,519,046
前年度比較	1,681,865	3,335,822	△ 1,653,957
	2.36	4.89	△ 52.13
令和4年度	71,388,589	68,215,586	3,173,003

令和5年度訪問看護特別会計決算は、歳入決算額73,070千円、歳出決算額71,551千円、歳入歳出差引残高1,519千円となった。

歳入のうちサービス収入は利用件数の減少から59,443千円で、前年度と比べると7,090千円、10.7%の減となった。また、一般会計繰入金は、9,200千円となり、前年度と比べると8,200千円の増となった。

歳出は、事業費が71,551千円で3,336千円、4.9%の増となった。

#### 【歳入】

(単位：円、%)

項 目	令和5年度			令和4年度	前年度比較	
	予算現額	調定額	収入済額	収入済額	増 減	率
サービス収入	59,788,000	59,443,171	59,443,171	66,532,916	△ 7,089,745	△ 10.66
受託事業収入	1,311,000	1,215,780	1,215,780	1,510,920	△ 295,140	△ 19.53
諸 収 入	17,000	38,500	38,500	469,840	△ 431,340	△ 91.81
繰 入 金	9,269,000	9,200,000	9,200,000	1,000,000	8,200,000	820.00
繰 越 金	3,173,000	3,173,003	3,173,003	1,874,913	1,298,090	69.23
合 計	73,558,000	73,070,454	73,070,454	71,388,589	1,681,865	2.36

#### 【歳出】

(単位：円、%)

項 目	令和5年度				令和4年度	前年度比較	
	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	執行率	支出済額	増 減	率
事 業 費	73,358,000	71,551,408	0	97.54	68,215,586	3,335,822	4.89
予 備 費	200,000	0	0	0.00	0	0	-
合 計	73,558,000	71,551,408	0	97.27	68,215,586	3,335,822	4.89

(5) 介護保険特別会計

(単位：円、%)

区 分	歳入決算額	歳出決算額	差引残高
令和5年度	1,085,407,643	1,067,208,787	18,198,856
前年度比較	△ 2,633,912	△ 2,038,020	△ 595,892
	△ 0.24	△ 0.19	△ 3.17
令和4年度	1,088,041,555	1,069,246,807	18,794,748

令和5年度介護保険特別会計決算は、歳入決算額1,085,408千円、歳出決算額1,067,209千円、歳入歳出差引残高18,199千円となった。

歳入のうち保険料は189,864千円で、前年度と比べると1,081千円、0.6%の減となった。

歳出のうち、介護給付費は1,002,536千円で、1,032千円、0.1%の増額となった。

【歳入】

(単位：円、%)

項 目	令和5年度			令和4年度	前年度比較	
	予算現額	調定額	収入済額	収入済額	増 減	率
保 険 料	186,455,000	190,209,150	189,863,937	190,945,120	△ 1,081,183	△ 0.57
使用料及び手数料	17,000	6,720	6,720	9,120	△ 2,400	△ 26.32
国庫支出金	294,273,000	283,967,795	283,967,795	283,640,164	327,631	0.12
支払基金交付金	286,686,000	279,618,000	279,618,000	278,184,807	1,433,193	0.52
県支出金	168,728,000	161,156,543	161,156,543	160,366,382	790,161	0.49
財産収入	1,000	1,000	1,000	6,000	△ 5,000	△ 83.33
繰入金	166,761,000	151,991,000	151,991,000	153,703,000	△ 1,712,000	△ 1.11
繰越金	18,794,000	18,794,748	18,794,748	20,479,809	△ 1,685,061	△ 8.23
諸収入	23,000	7,900	7,900	707,153	△ 699,253	△ 98.88
合 計	1,121,738,000	1,085,752,856	1,085,407,643	1,088,041,555	△ 2,633,912	△ 0.24

## 【介護保険料の収納状況】

(単位：円、%)

項 目	令和5年度			令和4年度			前年度比較	
	調定額	決算額	収納率	調定額	決算額	収納率	増 減	率
現 年 度 分	189,907,800	189,750,927	99.92	190,845,920	190,911,440	100.03	△ 1,160,513	△ 0.61
滞 納 繰 越 分	301,350	113,010	37.50	1,045,750	33,680	3.22	79,330	235.54
合 計	190,209,150	189,863,937	99.82	191,891,670	190,945,120	99.51	△ 1,081,183	△ 0.57

## 【歳 出】

(単位：円、%)

項 目	令和5年度				令和4年度	前年度比較	
	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	執行率	支出済額	増 減	率
総 務 費	10,870,597	9,880,056	0	90.89	12,693,873	△ 2,813,817	△ 22.17
介 護 給 付 費	1,042,760,000	1,002,536,445	0	96.14	1,001,504,310	1,032,135	0.10
財政安定化基金 拠 出 金	2,000	0	0	0.00	0	0	-
基金積立金	8,392,000	8,383,000	0	99.89	10,045,000	△ 1,662,000	△ 16.55
地域支援事業費	48,810,000	35,811,887	0	73.37	34,491,073	1,320,814	3.83
諸 支 出 金	10,602,430	10,597,399	0	99.95	10,512,551	84,848	0.81
予 備 費	300,973	0	0	0.00	0	0	-
合 計	1,121,738,000	1,067,208,787	0	95.14	1,069,246,807	△ 2,038,020	△ 0.19

(6) 後期高齢者医療特別会計

(単位：円、%)

区 分	歳入決算額	歳出決算額	差引残高
令和5年度	121,734,566	114,117,722	7,616,844
前年度比較	2,630,181	2,696,464	△ 66,283
	2.21	2.42	△ 0.86
令和4年度	119,104,385	111,421,258	7,683,127

令和5年度後期高齢者医療特別会計決算は、歳入決算額121,735千円、歳出決算額114,117千円、歳入歳出差引残高7,617千円となった。

歳入のうち保険料は77,843千円で、前年度に比べ1,538千円、2.0%の増となった。

【歳入】

(単位：円、%)

項 目	令和5年度				令和4年度	前年度比較	
	予算現額	調定額	収入済額	収納率	収入済額	増 減	率
保 険 料	76,754,000	77,794,800	77,843,240	100.06%	76,304,750	1,538,490	2.02
使用料及び手数料	1,000	4,080	4,080	100.00%	6,560	△ 2,480	△ 37.80
繰 入 金	37,796,000	35,097,762	35,097,762	100.00%	34,740,769	356,993	1.03
繰 越 金	1,000	7,683,127	7,683,127	100.00%	6,950,079	733,048	10.55
諸 収 入	88,000	1,106,357	1,106,357	100.00%	1,102,227	4,130	0.37
合 計	114,640,000	121,686,126	121,734,566	100.04%	119,104,385	2,630,181	2.21

【後期高齢者医療保険料の収納状況】

(単位：円、%)

項 目	令和5年度			令和4年度			前年度比較	
	調定額	決算額	収納率	調定額	決算額	収納率	増 減	率
現 年 度 分	77,794,800	77,843,240	100.06	76,168,100	76,224,000	100.07	1,619,240	2.12
滞 納 繰 越 分	0	0	-	80,750	80,750	100.00	△ 80,750	△ 100.00
合 計	77,794,800	77,843,240	100.06	76,248,850	76,304,750	100.07	1,538,490	2.02

【歳出】

(単位：円、%)

項 目	令和5年度				令和4年度	前年度比較	
	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	執行率	支出済額	増 減	率
総 務 費	1,086,000	838,291	0	77.19	1,481,669	△ 643,378	△ 43.42
後期高齢者医療 広域連合納付金	113,370,000	113,223,531	0	99.87	109,875,989	3,347,542	3.05
諸 支 出 金	75,000	55,900	0	74.53	63,600	△ 7,700	△ 12.11
予 備 費	109,000	0	0	0.00	0	0	-
合 計	114,640,000	114,117,722	0	99.54	111,421,258	2,696,464	2.42

○企業会計の決算状況

(1) 病院事業会計

①収益的収支（税抜き）

(単位：円、%)

項 目	令和5年度	令和4年度	前年度比較	
			増 減	率
病院事業収益	1,102,274,873	1,080,329,374	21,945,499	2.03
医業収益	545,020,427	540,486,203	4,534,224	0.84
入院収益	279,683,532	236,709,509	42,974,023	18.15
外来収益	224,006,181	243,043,524	△ 19,037,343	△ 7.83
その他医業収益	41,330,714	60,733,170	△ 19,402,456	△ 31.95
医業外収益	557,254,446	539,843,171	17,411,275	3.23
受取利息配当金	2	2	0	0.00
補助金	5,964,136	45,345,841	△ 39,381,705	△ 86.85
負担金交付金	503,702,000	450,000,000	53,702,000	11.93
長期前受金戻入	37,143,305	37,219,233	△ 75,928	△ 0.20
その他医業外収益	10,445,003	7,278,095	3,166,908	43.51
特別利益	0	0	0	-
その他特別利益	0	0	0	-
病院事業費用	1,074,377,450	1,036,499,707	37,877,743	3.65
医業費用	1,024,046,677	990,082,949	33,963,728	3.43
給与費	598,167,373	565,886,520	32,280,853	5.70
材料費	76,640,097	71,968,694	4,671,403	6.49
経費	261,233,199	267,443,959	△ 6,210,760	△ 2.32
減価償却費	82,760,902	80,159,013	2,601,889	3.25
資産減耗費	3,662,318	3,619,252	43,066	1.19
研究研修費	1,582,788	1,005,511	577,277	57.41
医業外費用	47,325,333	45,273,971	2,051,362	4.53
支払利息及び 企業債取扱諸費	10,795,725	12,349,613	△ 1,553,888	△ 12.58
雑損失	36,529,608	32,924,358	3,605,250	10.95
特別損失	3,005,440	1,142,787	1,862,653	162.99
過年度損益修正損	3,005,440	1,142,787	1,862,653	162.99
その他特別損失	0	0	0	-
病院事業収益－病院事業費用 (プラス：純利益 マイナス：純損失)	27,897,423	43,829,667	△ 15,932,244	△ 36.35
その他未処分利益剰余金変動額	0	0	0	-
年度未処分利益剰余金 (マイナス：未処理欠損金)	24,425,023	△ 3,472,400	27,897,423	△ 803.40

令和5年度は、外来患者数の減少や新型コロナウイルス感染症が5類になったことによる公衆衛生活動収益の減少等により、外来収益及びその他医業収益がそれぞれ減収となったが、入院患者が増加した結果、医業収益全体としては、4,534千円の増となった。

病院事業会計の収益的収支（消費税抜き）は、病院事業収益1,102,275千円、病院事業費用1,074,377千円、収益から費用を差し引いた純利益は27,898千円となり、当年度未処分利益譲与金は24,425千円となった。

医業収益は545,020千円で、入院収益が18.2%の増、外来収益が7.8%の減となり、前年度と比べ4,534千円、3.4%の増となった。

医業費用は、給与費、材料費、減価償却費が増となったことから33,964千円、0.1%の増額となった。

一般会計負担金は503,702千円で、前年度に比べ53,702千円、11.9%の増となった。

## ②資本的収支（税込み）

（単位：円、%）

項 目	令和5年度	令和4年度	前年度比較	
			増 減	率
資本的収入	54,650,000	28,497,000	26,153,000	91.77
企 業 債	52,200,000	26,400,000	25,800,000	97.73
出 資 金	0	0	0	-
補助金・交付金	2,450,000	2,097,000	353,000	16.83
資本的支出	163,072,866	137,038,027	26,034,839	19.00
建 設 改 良 費	75,310,400	50,878,850	24,431,550	48.02
企 業 債 償 還 金	87,762,466	86,159,177	1,603,289	1.86
資本的収入－資本的支出	△ 108,422,866	△ 108,541,027	118,161	△ 0.11

※不足額108,422,866円は、過年度分損益勘定留保資金で補てんされた。

令和5年度病院事業会計の資本的収支（消費税込み）において、収入は、医療機器購入に伴う国保調整交付金2,450千円が交付となったほか、病院企業債52,200千円をあわせた54,650千円となった。支出は、冷温水ポンプ更新工事やCT装置更新といった建設改良費で75,310千円、企業債償還金で87,762千円となり、総額163,073千円となった。

不足となった108,423千円は過年度分損益勘定留保資金で補てんされた。

(2) 水道事業会計

①収益的収支（税抜き）

(単位：円、%)

項 目	令和5年度	令和4年度	前年度比較	
			増 減	率
水道事業収益	104,926,269	103,877,436	1,048,833	1.01
営業収益	97,213,773	96,161,730	1,052,043	1.09
給 水 収 益	95,107,577	90,144,832	4,962,745	5.51
他会計負担金	401,214	415,934	△ 14,720	△ 3.54
その他営業収益	1,704,982	5,600,964	△ 3,895,982	△ 69.56
営業外収益	7,712,496	7,715,706	△ 3,210	△ 0.04
受取利息配当金	3,328	2,201	1,127	51.20
長期前受金戻入	7,709,168	7,709,165	3	0.00
雑 収 益	0	4,340	△ 4,340	皆減
特別利益	0	0	0	-
過年度損益修正益	0	0	0	-
その他特別利益	0	0	0	-
水道事業費用	124,641,384	126,399,890	△ 1,758,506	△ 1.39
営業費用	114,806,106	116,307,556	△ 1,501,450	△ 1.29
原 浄 水 及 び 配 給 水 費	27,170,402	28,469,538	△ 1,299,136	△ 4.56
総 係 費	24,991,974	25,280,526	△ 288,552	△ 1.14
減 価 償 却 費	61,824,316	62,307,942	△ 483,626	△ 0.78
資 産 減 耗 費	664,554	111,700	552,854	494.95
その他営業費用	154,860	137,850	17,010	12.34
営業外費用	9,810,045	10,086,262	△ 276,217	△ 2.74
支 払 利 息	9,804,911	10,086,262	△ 281,351	△ 2.79
雑 支 出	5,134	0	5,134	皆増
特別損失	25,233	6,072	19,161	315.56
過年度損益修正損	8,483	6,072	2,411	39.71
雑 支 出	16,750	0	16,750	皆増
水道事業収益－水道事業費用 (プラス：純利益 マイナス：純損失)	△ 19,715,115	△ 22,522,454	2,807,339	△ 12.46
その他未処分利益剰余金変動額	0	0	0	-
年度未処分利益剰余金	325,912,102	345,627,217	△ 19,715,115	△ 5.70

令和5年度水道事業会計の収益的収支（消費税抜き）は、水道事業収益104,926千円、水道事業費用124,641千円、収益から費用を差し引いた純損失は19,715千円となった。また、当年度未処分利益剰余金当年度末残高は325,912千円となった。

営業収益は97,214千円で、前年度と比べ1,052千円、1.1%の増となった。

営業費用は114,806千円で、令和4年度より委託料が減少したことにより前年度と比べ1,501千円、1.3%の減となった。

## ②資本的収支（税込み）

（単位：円、%）

項 目	令和5年度	令和4年度	前年度比較	
			増 減	率
資本的収入	14,800,000	0	14,800,000	皆増
国庫補助金	0	0	0	-
工事負担金	0	0	0	-
企業債	14,800,000	0	14,800,000	皆増
資本的支出	58,321,601	23,794,241	34,527,360	145.11
建設改良費	15,433,000	0	15,433,000	皆増
企業債償還金	42,888,601	23,794,241	19,094,360	80.25
資本的収入－資本的支出	△ 43,521,601	△ 23,794,241	△ 19,727,360	82.91

※不足額43,521,601円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金で補てんされた。

令和5年度水道事業会計の資本的収支（消費税込み）において、収入は、企業債14,800千円となった。

支出は、建設改良費15,433千円、企業債償還金で42,889千円となり、総額58,322千円となった。

不足となった43,522千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金で補てんされた。

(3) 工業用水道事業会計

①収益的収支（税抜き）

（単位：円、％）

項 目	令和5年度	令和4年度	前年度比較	
			増 減	率
工業用水道事業収益	111,105,849	104,549,214	6,556,635	6.27
営業収益	35,931,591	36,392,729	△ 461,138	△ 1.27
給 水 収 益	35,928,000	35,830,000	98,000	0.27
その他営業収益	3,591	562,729	△ 559,138	△ 99.36
営業外収益	75,174,258	68,156,485	7,017,773	10.30
他会計負担金	65,300,000	58,800,000	6,500,000	11.05
長期前受金戻入	9,341,170	9,356,125	△ 14,955	△ 0.16
その他雑収益	533,088	360	532,728	147980.00
特別利益	0	0	0	—
過年度損益修正益	0	0	0	—
工業用水道事業費用	110,239,299	104,664,415	5,574,884	5.33
営業費用	103,789,688	98,667,066	5,122,622	5.19
原 浄 水 及 び 配 給 水 費	61,953,368	57,257,532	4,695,836	8.20
総 係 費	488,691	250,457	238,234	95.12
減 価 償 却 費	41,347,629	41,159,077	188,552	0.46
資 産 減 耗 費	0	0	0	—
営業外費用	6,449,611	5,997,349	452,262	7.54
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	2,083,697	2,319,286	△ 235,589	△ 10.16
雑 支 出	4,365,914	3,678,063	687,851	18.70
特別損失	0	0	0	—
工業用水道事業収益－工業用水道事業費用 （プラス：純利益 マイナス：純損失）	866,550	△ 115,201	981,751	△ 852.21
その他未処分利益剰余金変動額	0	0	0	—
年度未処分利益剰余金	20,130,143	19,263,593	866,550	4.50

令和5年度工業用水道事業会計の収益的収支（消費税抜き）は、工業用水道事業収益111,106千円、工業用水道事業費用110,239千円、収益から費用を差し引いた純利益は、867千円となり、当年度未処分利益剰余金当年度末残高20,130千円となった。

営業収益は35,932千円、また営業外収益は75,174千円となり、工業用水道事業収益全体では6,557千円、6.3%の増となった。

営業費用については103,790千円で、施設の老朽化に伴う修繕費が増加したことや人件費の高騰により委託料が増加した結果、前年度と比べて5,123千円、5.2%の増となった。

## ②資本的収支（税込み）

（単位：円、%）

項 目	令和5年度	令和4年度	前年度比較	
			増 減	率
資本的収入	7,900,000	5,900,000	2,000,000	33.90
企 業 債	7,900,000	5,900,000	2,000,000	33.90
資本的支出	23,862,847	23,368,829	494,018	2.11
建 設 改 良 費	7,920,000	5,940,000	1,980,000	33.33
企 業 債 償 還 金	15,942,847	17,428,829	△1,485,982	△8.53
資本的収入－資本的支出	△15,962,847	△17,468,829	1,505,982	△8.62

※不足額15,962,847円は、当年度分損益勘定留保資金及び当年度分消費税、地方消費税資本的収支調整額で補てんされた。

令和5年度工業用水道事業会計の資本的収支（消費税込み）において、浄水場フロック形成池1-2フロキュレーター翼車軸更新工事に工業用水道事業債7,900千円を起債したほか、支出は、上記工事などにより建設改良費は7,920千円、企業債償還金元金が15,943千円となり、前年度と比べ494千円、2.1%の増となった。

なお、不足額15,963千円は、過年度分損益勘定留保資金及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補てんされた。

(4) 老人保健施設事業会計

① 収益的収支 (税抜き)

(単位：円、%)

項 目	令和5年度	令和4年度	前年度比較	
			増 減	率
老健施設事業収益	370,623,187	381,427,902	△ 10,804,715	△ 2.83
施設事業収益	209,053,842	204,560,173	4,493,669	2.20
施設介護料収益	146,422,019	147,927,911	△ 1,505,892	△ 1.02
居宅介護料収益	58,723,628	52,179,306	6,544,322	12.54
居宅介護支援収益	620,540	670,720	△ 50,180	△ 7.48
その他事業収益	3,287,655	3,782,236	△ 494,581	△ 13.08
施設事業外収益	161,569,345	176,867,729	△ 15,298,384	△ 8.65
受取利息配当金	0	0	0	-
負担金交付金	156,903,000	167,912,000	△ 11,009,000	△ 6.56
長期前受金戻入	3,387,070	6,774,140	△ 3,387,070	△ 50.00
その他事業外収益	1,279,275	2,181,589	△ 902,314	△ 41.36
特別利益	0	0	0	-
その他特別利益	0	0	0	-
老健施設事業費用	353,465,602	344,788,825	8,676,777	2.52
施設事業費用	348,598,936	338,904,012	9,694,924	2.86
給 与 費	198,598,076	191,127,790	7,470,286	3.91
材 料 費	9,930,842	10,312,960	△ 382,118	△ 3.71
経 費	125,295,166	122,676,620	2,618,546	2.13
減 価 償 却 費	14,358,541	14,496,897	△ 138,356	△ 0.95
資 産 減 耗 費	190,721	173,781	16,940	9.75
研 究 研 修 費	225,590	115,964	109,626	94.53
施設事業外費用	4,866,666	5,884,813	△ 1,018,147	△ 17.30
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	4,809,936	5,469,213	△ 659,277	△ 12.05
雑 損 失	56,730	415,600	△ 358,870	△ 86.35
消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	0	0	0	-
特別損失	0	0	0	-
その他特別損失	0	0	0	-
老健施設事業収益－老健施設事業費用 (プラス：純利益 マイナス：純損失)	17,157,585	36,639,077	△ 19,481,492	△ 53.17
その他未処分利益剰余金変動額	0	0	0	-
年度未処分利益剰余金 (マイナス：未処理欠損金)	98,406,637	81,249,052	17,157,585	21.12

令和5年度老人保健施設事業会計の収益的収支は、老健施設事業収益370,623千円、老健施設事業費用353,466千円、収益から費用を差し引いた純利益は17,157千円となり、当年度末処分利益剰余金当年度末残高は98,407千円となった。

施設事業収益は209,054千円で、入所利用者が減少したものの、通所リハビリテーション利用者が増加したため、前年度と比べて4,494千円、2.2%の増となった。

一般会計負担金は156,903千円で、前年度に比べ11,009千円、6.6%の減となった。

施設事業費用は353,466千円で、人件費や修繕費の増により、前年度と比べ8,677千円、2.5%の増となった。

## ② 資本的収支（税込み）

（単位：円、％）

項 目	令和5年度	令和4年度	前年度比較	
			増 減	率
資本的収入	0	0	0	-
出 資 金	0	0	0	-
資本的支出	38,065,960	35,036,183	3,029,777	8.65
建 設 改 良 費	4,606,800	2,236,300	2,370,500	106.00
企 業 債 償 還 金	33,459,160	32,799,883	659,277	2.01
資本的収入－資本的支出	△ 38,065,960	△ 35,036,183	△ 3,029,777	8.65

※不足額38,065,960円は、過年度分損益勘定留保資金及び当年度損益勘定留保資金、減債積立金及で補てんされた。

令和5年度老人保健施設事業会計の資本的収支において、収入はなく、支出は建設改良費、企業債償還金で38,066千円となった。

不足となった38,066千円は過年度分損益勘定留保資金、当年度分損益勘定留保資金、減災積立金で補てんされた。

(5) 簡易水道事業会計 (令和5年度より地方公営企業会計へ移行)

①収益的収支 (税抜き)

(単位：円、%)

項 目	令和5年度	令和4年度	前年度比較	
			増 減	率
簡易水道事業収益	32,156,875	-		
営業収益	9,235,217	-	-	-
給 水 収 益	9,218,022	-	-	-
その他営業収益	17,195	-	-	-
営業外収益	22,055,118	-	-	-
他会計負担金	1,044,000	-	-	-
長期前受金戻入	18,694,116	-	-	-
その他雑収益	2,317,002	-	-	-
特別利益	866,540	-	-	-
特 別 利 益	866,540	-	-	-
簡易水道事業費用	29,646,787	-	-	-
営業費用	28,368,171	-	-	-
原 浄 水 及 び 配 給 水 費	7,475,831	-	-	-
総 係 費	2,165,484	-	-	-
減 価 償 却 費	18,694,116	-	-	-
資 産 減 耗 費	32,740	-	-	-
営業外費用	1,278,616	-	-	-
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	1,213,033	-	-	-
雑 支 出	65,583	-	-	-
特別損失	0	-	-	-
簡易水道事業収益－簡易水道事業費用 (プラス：純利益 マイナス：純損失)	2,510,088	-	-	-
その他未処分利益剰余金変動額	0	-	-	-
年度未処分利益剰余金	2,510,088	-	-	-

令和5年度簡易水道事業会計の収益的収支（消費税抜き）は、簡易水道事業収益32,157千円、簡易水道事業費用29,647千円、収益から費用を差し引いた純利益は2,510千円となった。

営業収益は9,218千円、営業費用は28,368千円となったが、営業外収益が営業外費用を大きく上回った結果、経常利益を確保した。

## ②資本的収支（税込み）

（単位：円、％）

項 目	令和5年度	令和4年度	前年度比較	
			増 減	率
資本的収入	20,701,000	-	-	-
出 資 金	7,941,000	-	-	-
工 事 負 担 金	1,760,000	-	-	-
企 業 債	11,000,000	-	-	-
資本的支出	22,758,452	-	-	-
建 設 改 良 費	14,267,000	-	-	-
企 業 債 償 還 金	8,491,452	-	-	-
資本的収入－資本的支出	△ 2,057,452	-	-	-

※不足額2,057,452円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、引継金で補てんされた。

令和5年度簡易水道事業会計の資本的収支（消費税込み）において、資本的収入は20,701千円で、内訳は、出資金7,941千円、工事負担金1,760千円、企業債11,000千円となった。また、資本的支出は、22,758千円で、内訳は建設改良費14,267千円及び企業債償還金8,491千円となった。

なお、資本的収入から資本的支出を差し引いた不足額2,057千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び引継金で補てんされた。

(6) 下水道事業会計（令和5年度より地方公営企業会計へ移行）

①収益的収支（税抜き）

（単位：円、％）

項 目	令和5年度	令和4年度	前年度比較	
			増 減	率
下水道事業収益	269,984,994	-		
営業収益	63,788,220	-	-	-
下水道使用料	63,732,150	-	-	-
その他営業収益	56,070	-	-	-
営業外収益	206,196,774	-	-	-
他会計負担金	120,979,000	-	-	-
長期前受金戻入	77,145,693	-	-	-
その他雑収益	8,072,081	-	-	-
特別利益	0	-	-	-
特 別 利 益	0	-	-	-
下水道事業費用	250,155,389	-	-	-
営業費用	228,114,701	-	-	-
管 渠 費	107,400	-	-	-
ポンプ場費	4,451,529	-	-	-
処理場費	63,773,754	-	-	-
総 係 費	10,090,770	-	-	-
減価償却費	149,691,248	-	-	-
資産減耗費	0	-	-	-
営業外費用	22,040,688	-	-	-
支払利息及び 企業債取扱諸費	22,040,688	-	-	-
雑 支 出	0	-	-	-
特別損失	0	-	-	-
下水道事業収益－下水道事業費用 (プラス：純利益 マイナス：純損失)	19,829,605	-	-	-
その他未処分利益剰余金変動額	0	-	-	-
年度未処分利益剰余金	19,829,605	-	-	-

令和5年度下水道事業会計の収益的収支（消費税抜き）は、下水道事業収益269,985千円、下水道事業費用250,155千円、収益から費用を差し引いた純利益は、19,830千円となった。

営業収益のうち、使用料収入は、集合住宅の建設が相次いだことに伴い、前年度比8,420千円の増の63,732千円となった。また、営業費用については250,155千円となった。

## ②資本的収支（税込み）

（単位：円、％）

項 目	令和5年度	令和4年度	前年度比較	
			増 減	率
資本的収入	227,444,000	-	-	-
国庫補助金	78,720,000	-	-	-
出 資 金	33,344,000	-	-	-
企 業 債	113,400,000			
受益者負担金	1,980,000	-	-	-
資本的支出	323,144,657	-	-	-
建設改良費	133,421,200	-	-	-
企業債償還金	189,723,457	-	-	-
資本的収入－資本的支出	△ 95,700,657	-	-	-

※不足額95,700,657円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、引継金、当年度損益勘定留保資金、当年度利益剰余金で補てんされた。

令和5年度下水道事業会計の資本的収支（消費税込み）において、資本的収入は227,444千円で、内訳は、国庫補助金等78,720千円、出資金33,344千円、企業債113,400千円となった。また、資本的支出は、323,144千円で、内訳は建設改良費133,421千円及び企業債償還金189,723千円となった。

なお、資本的収入から資本的支出を差し引いた不足額95,700千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び引継金、当年度損益勘定留保資金、当年度利益剰余金で補てんされた。